

事務事業評価&総合計画実施計画調査シート

コード	名称	区分	コード	名称
事業名	754 人権啓発推進事業	会計	01	一般会計
基本	38 互いを認め合い、すべての人の人権を尊重する	款	02	総務費
策		項	01	総務管理費
		目	18	人権啓発費
	4 人権啓発活動の推進	細目	101	人権啓発推進経費
		細々目	01	人権啓発推進経費
基本計画該当頁		146~149		行革大綱の重点事項番号
担当部課	コード 650100 名称 阿山支所 総務振興課	評価者氏名	川合 文秀	連絡先 43 - 1543 (内線)

事業の計画・内容

対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
阿山地区の住民・自治会・団体・企業等 (※対象件数)	人権啓発推進研修会・フェスティバルへの参加、リーダー育成のための人権学習会・自治会等による人権講演会の開催により、住民一人ひとりの人権意識が向上します。
根拠法令・要綱等	
開始年度 平成 12 年度	関連事業
終了年度 平成 年度	
事業内容	状況変化等
<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発推進研修「参加型学習会」を20年度の河合地区10区を対象に2回に分け開催(8月~12月)をかききりに、各地区順次実施 阿山地区人権フェスティバル2008の開催(12/13) 人権広報「ささゆり」の全戸配布(3/1配布 1回) 自治会等の主催による人権講演会講師謝礼の支援(6件) 人権啓発団体への活動助成(ヒューマンライツ阿山) 企業啓発としてアンケート調査と訪問ヒアリングの実施(21社) 人権作品展の開催(11/3~11/5、11/11~12/10) 	行財政改革大綱による予算編成方針により、事業費の充実拡大が必要となっています。

整備内容

1 建設用地	2 建設面積(延床面積)	3 規模・構造	4 総事業費	千円
運営体制				
1 運営主体 <input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等				
委託先				
2 配置(予定)人員				
3 年間運営費				
4 市内の類似施設				
人 千円				

事業種別	継続	補助	事業類型	I	ソフト事業	2次評価対象分
------	----	----	------	---	-------	---------

事業実績

活動指標	単位	実績値		目標値	
		H18	H19	H20	H21
人権啓発地区懇談会の開催	区	目標 13	目標 13		
人権啓発推進研修「参加型学習会」の開催	回	実績 13	実績 13	2	2
阿山地区人権フェスティバルの開催	回	目標 1	目標 1	1	1
		実績 1	実績 1		
自治会等主催の人権講演会講師謝礼支援	件	目標 10	目標 6	10	10
		実績 6	実績 2		

評価指標

事業の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	実績値		目標値	
			H18	H19	H20	H21
人権啓発推進研修会の参加者比率	開催区の総世帯数を分母とし、参加者の総人数を分子とします。	%	目標 42 実績 38	目標 44 実績 35	44	46
阿山地区人権フェスティバルの参加者(来場者)数	開催会場の最大収容員数(334人)を指標とします。	人	目標 334 実績 311	目標 334 実績 268	334	334

評価

評価項目	ポイント	評価項目についてのコメント
必要性	4	差別事件・事象が後を絶たないなど、社会に偏見や差別が依然として残っているという現実があるため、すべての住民に向けて、今後も引き続き人権啓発を推進しなければなりません。
有効性	3	市主催によるフェスティバル・人権学習会への参加や自治会等主催による人権講演会の開催など、多くの研修機会を設けることにより、着実に住民の人権意識向上を図ることができます。
達成度	3	人権啓発地区懇談会及び阿山地区人権フェスティバルの開催実績は達成できているが、それぞれの参加者数は目標値に少し到達できなかった。
効率性	4	阿山地区人権フェスティバルは、一度に多数の参加者を得ることができ、極めて効率的な事業です。また、人権啓発推進研修「参加型学習会」については、将来的に各区独自の地区懇談会「人権を考えるつどい」の自主運営を図るための事業です。

総合評価	事業の方向性	改善についての取り組み
A	拡大	<ul style="list-style-type: none"> 人権啓発地区懇談会の開催にあたり、支所間で情報交換などの連携を図り、啓発格差のない充実した研修内容にします。 阿山地区人権フェスティバルは、参加者の目標値達成を目指し、啓発効果の高い魅力のある講演会を開催します。 自治会等主催による人権講演会の開催について、制度の周知徹底と個別対応により推進します。

年度	進捗状況	平成18年度 決算内容				平成19年度 決算内容				平成20年度 計画内容				平成21年度 計画内容				平成22年度 計画内容				平成23年度 計画内容			
		事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額	事業内容	数量	単位	金額
委託	事業内容	人権フェスティバル	1	回	662	人権フェスティバル	1	回	502	人権フェスティバル	1	回	612	人権フェスティバル	1	回	612	人権フェスティバル	1	回	612	人権フェスティバル	1	回	612
人権啓発団体助成		1	件	200	人権啓発団体助成	1	件	200	人権啓発団体助成	1	件	200	人権啓発団体助成	1	件	200	人権啓発団体助成	1	件	200	人権啓発団体助成	1	件	200	
人権学習会		1	回	30	人権学習会	1	回	30	人権学習会	1	回	30	人権学習会	1	回	30	人権学習会	1	回	30	人権学習会	1	回	30	
自治会人権講演謝礼		6	件	180	自治会人権講演謝礼	2	件	60	自治会人権講演謝礼	5	件	150	自治会人権講演謝礼	5	件	150	自治会人権講演謝礼	5	件	150	自治会人権講演謝礼	5	件	150	
その他		1	式	451	その他	1	式	466	その他	1	式	466	その他	1	式	466	その他	1	式	466	その他	1	式	466	
進捗率(%)																									
事業投入人員		人件費(B)	2.9	人	20,880	人件費(B)	2.9	人	20,880	人件費(B)	1.4	人	10,080	人件費(B)	1.4	人	10,080	人件費(B)	1.4	人	10,080	人件費(B)	1.4	人	10,080
フルコスト(A)+(B)					22,403				22,138				11,367				11,367				11,367				11,367

事業費(人件費除く)の財源内訳

(A) 事業費	1,523	1,258	1,287	1,287	1,287
国庫支出金					
県支出金	434	120	366	366	366
地方債					
受益者負担					
その他					
一般財源	1,089	1,138	921	921	921
計	1,523	1,258	1,287	1,287	1,287
備考	その他特定財源の名称・補助基本額・補助基本額 895,000円 地方債の区分と充当率等	人権啓発活動推進事業費補助金 補助基本額 304,000円 県1/2	人権啓発活動推進事業費補助金 補助基本額 732,000円 県1/2	人権啓発活動推進事業費補助金 補助基本額 732,000円 県1/2	人権啓発活動推進事業費補助金 補助基本額 732,000円 県1/2